

出題の具体例

必須問題のイメージ⑧

【薬物治療】

疾患と薬物治療(心臓疾患等) …… 心臓・血管系の疾患 …… 不整脈、心不全の病態生理、適切な治療薬

(出題8) (症例説明 略)

この症例において、ジゴキシン投与の中止に続いて行う処置として、考え得るものはどれか。

- 1 フロセミドの增量
- 2 アンギオテンシン変換酵素阻害薬の投与
- 3 アドレナリン β 受容体刺激薬の投与
- 4 フロセミドからスピロノラクトンへの変更

[正答] 2, 4

医療薬学【疾病と病態】

疾病と病態生理学・病態生化学 …… 心臓・血管系疾患 …… 心不全、不整脈

(参考) 第92回薬剤師国家試験 医療薬学(問190)

66歳男性、軽度の心不全症状のため、ジゴキシン0.25mg/日及びフロセミド40mg/日を経口投与されていたが、労作時呼吸困難が強くなり来院した。心電図で、心房細動、ST波の盆状低下及び多源性心室性期外収縮を認め、ジギタリス中毒と診断された。また高度の低K⁺血症も認められた。直ちにジゴキシン投与が中止された。

続いて行う処置として、採用可能な正しいものの組合せはどれか。

- a フロセミドの增量
- b アンギオテンシン変換酵素阻害薬の投与
- c アドレナリン β 受容体刺激薬の投与
- d フロセミドからスピロノラクトンへの変更

- 1 (a, b)
- 2 (a, c)
- 3 (b, c)
- 4 (b, d)
- 5 (c, d)

[正答] 4

一般問題のイメージ⑧